

科目シラバス（2022年度）

--

■科目基本情報

科目名	音響効果B	科目コード	A870
授業時数/週	3 時間/週	年次・学期	1 年 ・ 後期
必修/選択区分	選択必修	授業形態	講義
担当教員	中塚 祐介		
教員の実務経験	実務経験のある教員による授業科目		
職業実践専門課程 備考		連携企業等	

■科目詳細情報

授業概要	サウンドデザイナーとして必要な基礎知識の習得、イメージカ、DAWを使用したの効果音制作における実習をする。											
到達目標	効果音制作の基礎、応用を習得し、コンテンツに対して音を制作できる事を目標とする											
授業方法	講義、実習											
実践的教育の内容	映像や写真に対して、どのような効果音が必要なのかを自ら考え、制作する事が実践的であるといえる。											
成績評価方法	筆記試験 定期試験	0%	筆記試験 小テスト	0%	実技試験	0%	課題評価	90%	平常評価	10%	合計	100%
	課題制作物での評価 /90パーセント 平常評価 / 10パーセント											
授業外における学修	なし											
教科書・教材	なし											
参考文献・資料	なし											
履修上の留意点	なし											
授業計画	第1週	フィールドレコーディングに向けて フィールドレコーディングの準備、役割										
	第2週	フィールドレコーディング 実習 1 学校外でPCMレコーダーを使用し、レコーディング										
	第3週	フィールドレコーディング 実習 2 レコーディングした素材を編集										
	第4週	MIDIについて（応用） MIDIについての応用を講義										
	第5週	MIDIコントローラの使い方 1 セッティング方法、種類を学ぶ										
	第6週	MIDIコントローラの使い方 2 Ableton Liveでのボン出しを学ぶ										
	第7週	MIDIコントローラの使い方 3 ボン出し発表会										
	第8週	イメージング課題 4 写真に対して音をつけ想像する能力を養う（ライブラリー音源使用）										
	第9週	イメージング課題 5 写真に対して音をつけ想像する能力を養う（ライブラリー音源使用）										
	第10週	動画に対しての効果音を制作 1 与えられた動画に対して効果音制作する 1										
	第11週	動画に対しての効果音を制作 2 与えられた動画に対して効果音制作する 2										
	第12週	動画に対しての効果音を制作 3 与えられた動画に対して効果音制作する 3										
	第13週	個人課題 発表会に向けて 1 音響効果で学んだ知識を活かし、作品を発表する準備										
	第14週	個人課題 発表会に向けて 2 音響効果で学んだ知識を活かし、作品を発表する準備										
	第15週	個人課題 発表会に向けて 3 音響効果で学んだ知識を活かし、作品を発表する準備										
	第16週	個人課題 発表会 音響効果で学んだ知識を活かし、作品を発表する										
	第17週	前期、後期のまとめ（筆記テスト） 前期、後期のまとめの実施										